

# 平成 28 年度 事業報告書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

## 1. 事業の成果

### A 環境教育の事業

#### A.1 環境教育プログラム研究開発・実践活動・発信活動

##### A.1.1 環境教育プログラムの研究開発

- 年間 6 回開催したプログラムづくりワークショップを軸に環境教育のプログラムづくりが進められた。内容は以下の通り。

#### 2017 年度プログラムづくりワークショップ

- 05 月 22 日 (日) 紙芝居づくりに挑戦しよう! ①  
・創作童話「お日さまとなかよし」を紙芝居にしよう。
- 06 月 26 日 (日) 紙芝居づくりに挑戦しよう! ②  
・創作童話「お日さまとなかよし」を紙芝居にしよう。
- 09 月 25 日 (日) 紙芝居をつかって交流しよう!  
・3つの紙芝居を紹介し合おう。
- 10 月 29 日 (土) 糸紡ぎのプログラムをつくらう! ①  
・糸をつむぐ体験をしてみよう。
- 11 月 27 日 (日) 糸紡ぎのプログラムをつくらう! ②  
・わたのプログラムでつかう、クイズをつくってみよう。
- 03 月 26 日 (日) 水のエネルギーを伝えるプログラムをつくらう!  
・Project WET「驚異の旅」を体験し、「水となかよし」の世界観を描こう。

W.S.全体では、紙芝居づくりや手仕事のプログラム作り、既存の環境学習の手法を体験できる学習会形式など、多岐にわたる取り組みを試すことができた。東京家政大学宮地ゼミとの連携もあり、計 6 回の活動にスタッフも含め 74 人が参加し、活発な議論が行われた。一方で、他大学の学生や社会人の参加者募集には課題を残した。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
回数	-	-	-	-	-	-	-	7	8	6
参加者数	-	-	-	-	-	-	-	74	82	74
1回あたり	-	-	-	-	-	-	-	10.6	10.3	12.3

5 月から 9 月までの活動は板橋区のボランティア・NPO 公募助成を受けたもので、「お日さまとなかよし」「森と子どものひみつ作戦」「水となかよし」の 3 種類の紙芝居を並行して作成し、9 月の発表会にて、そのプログラムとあわせて紹介しあった。教材が完成したことや各主体が交流できた面は評価できる一方で、短時間での作業となったため、教材の質を高めていくという面では課題も残った。

今年度作成した紙芝居は以下の通り。(表紙のみ)



- 一方で、昨年度来課題となっていた柔軟なプログラムづくりができず、素早く専門性の高い開発ができないことなどの点に対しては、新たに環境学習プログラム研究会を発足させた。ソーラークッカーの作成など、一定の成果を残した。プログラム研究会は、作業日も含めて計6回の活動に31人が参加した。今後、現役の教員などの参加が増える活動へと推移させていきたい。
- 保育園向けプログラムに関して、「森と子どものひみつ作戦」の完成により、これまでも実施されてきた「木の表情ってどんなだろ」の導入活動が充実した。これにより、紙芝居は計7種類となった。保育園向けプログラムは以下の通り。

	自然体験活動 ほか		
	導入アクティビティ	紙芝居型プログラム	その他アクティビティ
保育園	キロリのおにごっこ コウモリとガ ※ 落ち葉じゃんけん ※ 音いくつ ※	いも虫のたからぶくろ 木の精キロリのひみつのいのり どんぐりコロコロ お山はおおさわぎ はらっぱのかくれんぼ大会 風となかよし 森と子どものひみつ作戦 (木の表情ってどんなだろ) 土のこびと	同じものはどこにある

※ ネイチャーゲーム アクティビティ を利用した活動

- 小学校プログラムに関して、紙芝居「水となかよし」「お日さまとなかよし」の完成とあわせて、それぞれ水力発電キットの作成、ソーラークッカーの試作を進めた。既存の「風となかよし」とあわせて、自然エネルギープログラムが充実してきている。また、プログラムづくりワークショップでも取り上げた綿の取り組みは、わたの栽培前に行う授業を試行したほか、「綿から糸を紡ごう」のプログラムを作成した。小学校向けのプログラムは以下の通り。

		自然体験活動	食と暮らし	エネルギー教育
小学校	低	④ 季節の自然で遊ぼう		⑭ 風となかよし
	中	⑩好きな色はどこにある	② 学校産のとうふを作ろう	⑯ お日さまとなかよし
		⑪ そつとのぞいて見てみよう	⑧ 手前みそを作ろう	⑰ 水となかよし
	高	⑤ 学校の木を決めよう ① ヤゴ救出大作戦	⑮ 綿から糸を紡ごう ③ 食べものはどこから	⑫ 放射線から身体を守る生活の仕方 ⑬ エネルギー源を考える
中学校		⑥ わたしの木・ぼくの木	⑨ 旬の野菜を調べよう ※要改定 ⑦ ペットボトルの水	⑮ 50年後の板橋を考えよう

- ニュース発送作業を含む、定例のワークショップも継続的に実施した。13回の活動で、延べ73人の参加があった。1回あたりの参加者は5.6人となり、冊子編集などで参加者が増えた昨年の6.8人から、平年並みの人数へと減少した。

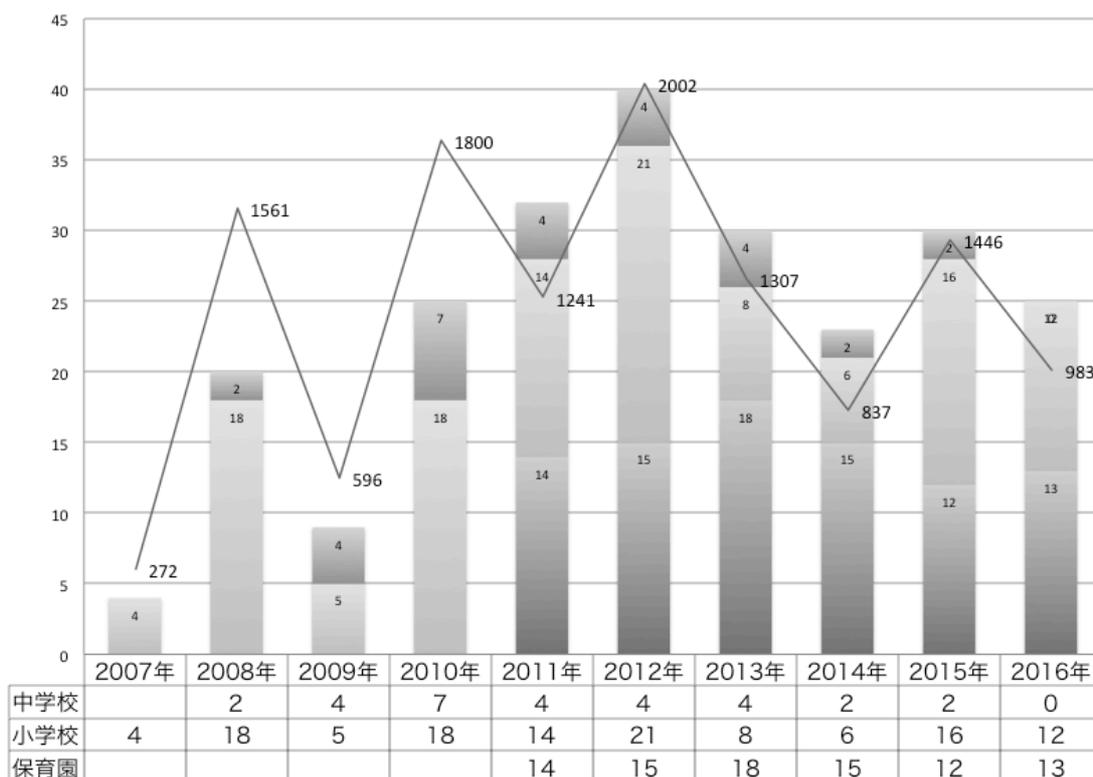
	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
回数	-	-	17	14	18	22	22	17	13	13
参加者数	-	-	134	85	91	115	108	98	88	73
1回あたり	-	-	7.9	6.1	5.1	5.2	4.9	5.8	6.8	5.6

#### A.1.2 環境教育プログラムの発信活動

- 2016年5月31日に出版した環境教育プログラムの紹介冊子「みんなワクワク どんどん使える センスオブアースの環境教育実践集 - 保育園・幼稚園・小学校版 -」の販売を進めた。年度内に、区内の図書館などに18冊を販売した。(別途2冊謹呈) 残る冊数は499冊で、販売促進には課題が残った。
- HP版プログラムバンクを一部整備。更なる整備に向けた準備を進めた。
- 板橋区内にある全ての保育園に向けて、季節のおすすめプログラム集を発送した。季節に応じた自然体験を紹介するとともに、出張授業の申し込みのきっかけとなった。
- 昨年度、小学校向けの環境教育プログラムに関する資料を作成し、発信した。広報活動とあわせて出張授業の増加につなげた。

#### A.1.3 環境教育プログラムの実践活動

- 16の保育園・小学校で、年間25回(うち4回が寺子屋指導)の出張授業を実施する。983人(うち115人が寺子屋指導)の園児・児童・生徒に環境教育の機会を提供することができた。この結果、これまでの累計で、238回の授業を実施し、その対象人数は11,685人となった。



- 保育園における取り組みは、「風となかよし」が7回で非常に人気が高かった。また、「いも虫のたからぶくろ」「はらっぼのかくれんぼ大会」などの紙芝居を使った自然体験も多く行われ、計13回の実践となった。保育園での実践は以下の通り。

日付	保育園・幼稚園名	対象(人数)	プログラム名	備考
05月25日	板橋区立蓮根保育園	4・5歳児(47人)	はらっぼのかくれんぼ大会	
06月25日	板橋区立高島幼稚園	4・5歳児(76人)	いも虫のたからぶくろ	
06月28日	板橋区立高島平もみじ保育園	4・5歳児(40人)	風となかよし	
06月30日	板橋区立中板橋保育園	4・5歳児(34人)	風となかよし	
07月12日	ひまわりキッズガーデン大原	5歳児(18人)	いも虫のたからぶくろ	
07月13日	志村さかした保育園	4・5歳児(40人)	風となかよし	
07月27日	志村さかした保育園	4・5歳児(40人)	はらっぼのかくれんぼ大会	
10月25日	板橋区立中板橋保育園	4・5歳児(26人)	いも虫のたからぶくろ	
10月26日	板橋区立高島幼稚園	5歳児(37人)	綿を育てよう	
11月24日	こぶし保育園	4・5歳児(30人)	風となかよし	
12月08日	板橋区立大山西町保育園	4・5歳児(56人)	風となかよし	
12月09日	板橋区立高島平けやき保育園	4・5歳児(33人)	風となかよし	
02月15日	板橋区立向台保育園	3歳児(11人)	風となかよし	

保育園3園で新たな実践を行ったほか、高島幼稚園の保護者からの依頼を受け、幼稚園での自然体験を初めて実践した。その結果、対象となった保育園・幼稚園は10園で、うち板橋区立保育園・幼稚園(公設民営含む)は8園であった。これまでの活動を総合すると、同27園で授業を実践しており、その広がりには約64%に至っている。

相生	赤塚	赤塚新町	あさひが丘	板橋	大谷口
<b>大山西町</b>	かないくぼ	上板橋	紅梅	小桜	さかうえ
坂下三丁目	志村橋	新河岸	高島平あやめ	高島平くるみ	高島平けやき
高島平さつき	高島平すみれ	高島平つくし	高島平つぼみ	高島平もみじ	東新
ときわ台	中板橋	仲宿	西台	西前野	蓮根
緑が丘	みなみ	南前野	向台	向原	弥生
ゆりの木	若木	こぶし	にりんそう	高島幼稚園	新河岸幼稚園
2016年度 実施		2016年度 新規開拓		過去の実施	

※ 2016年度実施の ひまわりキッズガーデン大原・志村さかした保育園 は私立保育園

※ 過去実施の ひまわりキッズガーデン城山・栄町保育園・つつじ保育園 は私立保育園

- 小学校での活動では、「風となかよし」が1回と昨年の6回から減少がみられた。一方で、「手前みそを作ろう」「学校産のとうふをつくろう」が計3回、綿の栽培や糸つむぎの取り組みが計3回と、ものづくりに関わるプログラムの実践が多かった。また、沖縄エコツアーとあわせて、初めての沖縄で出張授業を実施。上本部小学校にて「学校の木を決めよう」を行った。  
あわせて、出張授業の取り組みの延長線として、今年度は前野小学校の寺子屋指導を年間4回行った。内容は、「風となかよし」「ヨットカーをつくろう」「万華鏡をつくろう」「割り箸鉄砲をつくろう」で、計115人の参加があった。

小学校での実践は以下の通り。

日付	学校名	対象(人数)	プログラム名	備考
06月01日	板橋区立板橋第六小学校	3年生(35人)	綿を育てよう	
06月18日	板橋区立前野小学校	参加者(35人)	風となかよし	寺子屋
06月27日	板橋区立高島第五小学校	3年生(38人)	綿を育てよう	
07月05日	板橋区立上板橋小学校	3年生・5組(42人)	手前みそをつくろう	
07月16日	板橋区立前野小学校	参加者(30人)	ヨットカーをつくろう	寺子屋
08月30日	那覇市立上本部小学校	4年生(20人)	学校の木を決めよう	
09月17日	板橋区立前野小学校	参加者(26人)	万華鏡をつくろう	寺子屋
10月15日	板橋区立前野小学校	参加者(24人)	万華鏡をつくろう	寺子屋
10月18日	板橋区立若木小学校	3年生(65人)	学校産のとうふをつくろう	
01月17日	板橋区立蓮根第二小学校	3年生(62人)	学校産のとうふをつくろう	
01月21日	板橋区立板橋第六小学校	3年生(60人)	綿から糸を紡ごう	
02月22日	板橋区立板橋第六小学校	2年生(58人)	風となかよし	

結果、対象となった小学校は計7校で、計12回(うち1校、4回が寺子屋)の実施となった。板橋区内での新規の授業実施は蓮根第二小学校と高島第五小学校の2つで、これまでの活動で計28の小学校で実践となり、その広がりは53%に至っている。

志村	志村第一	<b>志村第二</b>	志村第三	志村第四	志村第五
志村第六	<b>前野</b>	中台	<b>舟渡</b>	新河岸	富士見台
蓮根	<b>蓮根第二</b>	志村坂下	北前野	<b>緑</b>	<b>若木</b>
板橋第一	<b>板橋第二</b>	板橋第四	板橋第五	<b>板橋第六</b>	<b>板橋第七</b>
<b>板橋第八</b>	板橋第九	板橋第十	<b>金沢</b>	中根橋	<b>加賀</b>
<b>上板橋</b>	上板橋第二	上板橋第四	常盤台	<b>桜川</b>	<b>弥生</b>
大谷口	向原	<b>赤塚</b>	成増	<b>赤塚新町</b>	紅梅
北野	<b>成増ヶ丘</b>	下赤塚	<b>徳丸</b>	<b>三園</b>	<b>高島第一</b>
<b>高島第二</b>	<b>高島第三</b>	<b>高島第五</b>	高島第六	天津わかしお	
<b>2016年度 実施</b>		<b>2016年度 新規開拓</b>		<b>過去の実施</b>	

- 中学校・高等学校では、本年度、出張授業の取り組みは行わなかった。
- これらは、SOEのスタッフが中心になりながら、ボランティアに支えられて成り立っている。今年度は20回\*の活動で、延べ53人が参加した。1回あたりの参加者は2.7人で、昨年と比べやや減少となった。 ※上本部小学校での授業・寺子屋指導を除く。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
回数	5	23	10	28	34	41	31	23	30	20
参加者数	-	-	54	130	147	179	98	73	88	53
1回あたり	-	7.4?	5.4	4.6	4.3	4.4	3.2	3.2	2.9	2.7

## A.2 環境教育指導者（主体）養成事業

### A.2.1 環境教育ボランティア・インターンシップ

- 環境教育指導者の養成事業を継続した。プログラムづくりワークショップを軸に、環境教育インターンシップ・ボランティアの受け入れ体制をつくった。
- 日本女子大学での授業で、プログラムづくりワークショップの体験版を提供した。その際作成した紙芝居の下絵を参考に、「森と子どものひみつ作戦」を作成した。
- 環境講座などを通じて、一般市民を対象とした環境教育ボランティアの募集も行った。

### A.2.2 地域主体の支援（プログラムの共同開発ほか）

- 大学のゼミ活動など、環境教育の地域における担い手を育成する事業を継続する。本事業年度は、東京家政大学の宮地ゼミの支援が中心となり、みその仕込み体験なども支援した。

## A.3 環境教育協働推進事業（環境教育ネットワーク構築活動）

### A.3.1 環境教育協働実践

- 寺田が幼稚園の先生向けの指導者講習を担った。

### A.3.2 プログラムの共同開発

- 寺田が板橋区環境教育プログラム部会に参加。環境教育のプログラム研究開発に携わるとともに、センスオブアースの環境教育プログラムを周知する。

## B 環境保全の事業

### B.1 自然環境保全活動

#### B.1.1 ビオトープ保全活動

- 蓮根第二小学校のビオトープについて、引き続き、定例の保全活動に参加した。

#### B.1.2 ごみ拾い活動

- 全国一斉水質検査に参加し、新河岸大橋の検査を行った。

#### B.1.3 緑地の保全・拡張に向けた活動

- 事務局長の北野がいのちの森の運営委員として関わる。

### B.2 地産地消推進活動

#### B.2.1 農業体験活動

- 大豆・棉を中心に栽培を進め、出張授業へと活用した。

### B.3 自然エネルギー推進活動

#### B.3.1 自然エネルギー普及活動

- 寺田がNPO 法人いた・エコ・ネットの理事を務めた。

## C 社会教育の事業

### C.1 エコツアー事業

#### C.1.1 沖縄・備瀬エコツアー

- センスオブアースが設立以来開催している沖縄エコツアーの第12回を3泊4日で実施。スタッフ1名に5名の参加者で行われた。シュノーケリングなどの自然体験活動、海辺のごみ拾いなどの環境問題について考える活動などに取り組んだほか、地元の上本部小学校での出張授業を初めて行った。

### C.1.2 三宅島エコツアー

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

## C.2 自然観察会・各種環境講座

### C.2.1 自然観察会

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

### C.2.2 環境講座

- 「3. 11から未来をひらく会」の事務局団体として、3月11日に映画「天に栄える村」の上映会と、元天栄村課長の吉成邦市氏をお招きしての福島の農業に関する講演会を開催した。  
昨年同様、福島の現状について、参加した242人に深い学びの機会を提供したことはもちろん、SoEが中間支援組織として発展するモデルケースとして、非常に大きな意義のある活動となった。
- 11月に板橋区との環境協働プロジェクトとして、みそづくりワークショップ「手前みそを作ろう」を実施。みその仕込み体験をセンスオブアースが主導したほか、とうふマイスターの松田由己さんをお招きして、講演会「大豆100粒運動とみそ・とうふ作り」を開催した。
- 2月に板橋区（国際交流課）との協働で、日本語学校の学生を対象としたみそづくりを初めて実施。大豆を通じた国際交流の機会を提供した。

## C.3 各種イベント出展

### C.3.1 イベント向けプログラム研究開発

- イベントのテーマや環境などを踏まえ、随時プログラムの準備を進めた。

### C.3.2 外部イベント出展

- 4月に代々木公園でのアースデイと並行して開催しているアースデイ いのちの森に8年連続で出展。紙芝居をつかったネイチャーゲームなどを実施した。

### C.3.3 板橋区協働イベント出展

- 4月に板橋区（緑と公園課）が主催するグリーンフェスタに初めて出展。東京家政大学の学生とともに、かざぐるまの工作や紙芝居を使った自然体験を行った。
- 2月に環境なんでも見本市に出展。かざぐるまづくりなどを実施した。
- 7月にエコポリスセンターが主催する夏休みエコスクールに出展。かざぐるまつきヨットカーづくりを実施した。

## C.4 板橋区指定管理者受託

### C.4.1 板橋区立ボローニャこども絵本館受付業務委託

- 2014年度以来の受託となり、絵本館の受付業務を行った。年間296日午前・午後の業務を、10人のスタッフで遂行した。

## D 団体運営業務

### D.1 組織運営

#### D.1.1 一般管理

- 5月に2017年度の年次総会を開催。活動報告・会計報告・活動方針・会計方針について報告し承認を得る。

#### D.1.2 理事・事務局関連

- 運営体制の強化に向けて、理事会を定期的で開催した。年間4回開催し、理事を中心としたイベントの運営体制の確立や活動の計画などを議論した。
- 事務局では、活動報告・会計報告に関して、書類を整理し報告にあたる。その他、運営・経理・広報などの事務局業務を随時行う。

#### D.1.3 会員関連

- 会員の呼びかけを進め、会員数は46人となった。

#### D.1.4 記念活動

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

### D.2 経理関係

#### D.2.1 一般会計

- NPO 法人会計基準協議会の定める NPO 法人会計基準に基づいた会計処理を実施した。

#### D.2.2 助成金申請関連

- いたばし総合ボランティアセンターの公募事業に10万円の助成を受け、「紙芝居づくりがつなぐ 大学生と環境学習」を運営した。
- 2017年度に向けた助成金の申請などを行う。

### D.3 広報関連

#### D.3.1 ニュース発行関連

- 8月を除く年間11回のニュース発行を実施。板橋区内の全保育園・小中学校や教育委員会・各種報道関係など、毎月約3,300部を発送した。

#### D.3.2 ホームページ関連

- オフィシャルサイトを定期的に更新し、イベントの案内や団体の周知を進めた。
- 特設ページ「SOE プログラムバンク」では環境教育のプログラムや資料などを発信した。
- Facebook ページに関しても、随時更新した。

#### D.3.3 団体紹介

- センスオブアースの活動紹介資料を随時改定した。

### D.4 渉外関連

#### D.4.1 協働推進関係

- 平成29年度からのエコポリスセンターの指定管理者変更を受けて、新管理者の板橋エコみらいプロジェクトの担当者と環境教育の協働や運営に関する意見交換を行う。

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時	(B) 実施場所	(C) 従事者	(D) 対象	(E) 対象者	事業費 (千円)	
環境教育 の事業	ワークショップ： プログラムづくりW.S.	2016.05.22	エコポリ	9	-	-	3.2	
	同	2016.06.26	同	16	-	-	6.4	
	研究会	2016.07.30	同	6	-	-	4.8	
	同	2016.08.20	同	6	-	-	4.8	
	同	2016.09.13	同	3	-	-	2.4	
	同	2016.09.17	同	3	-	-	2.4	
	プログラムづくりW.S.	2016.09.25	同	14	-	-	2.8	
	通常ワークショップ	2016.10.23	同	3	-	-	2.4	
	プログラムづくりW.S.	2016.10.30	同	12	-	-	4.8	
	同	2016.11.27	同	6	-	-	1.6	
	研究会	2016.12.17	同	8	-	-	4.8	
	同	2016.12.23	同	6	-	-	3.6	
	通常ワークショップ	2017.01.31	同	3	-	-	2.4	
	プログラムづくりW.S.	2017.03.26	同	12	-	-	5.6	
	ニュース発行：							
	ニュース発行	2016.04.10	エコポリ	3	読者	3,300	2.8	
	同	2016.05.08	同	8	同	3,300	7.4	
	同	2016.06.12	同	7	同	3,300	6.6	
	同	2016.07.10	同	4	同	3,300	4.2	
同	2016.09.11	同	6	同	3,300	5.8		
同	2016.10.09	同	6	同	3,300	5.8		
同	2016.11.13	同	7	同	3,300	6.6		
同	2016.12.11	同	5	同	3,300	5.0		
同	2017.01.15	同	6	同	3,300	5.8		
同	2017.02.12	同	7	同	3,300	6.6		
同	2017.03.12	同	5	同	3,300	5.0		
出張授業：								
出張授業	2016.05.25	蓮根保	3	同園園児	47	2.4		
同	2016.06.01	板橋第六小	3	同校児童	35	2.4		
寺子屋指導	2016.06.18	前野小	2	同	35	1.6		
出張授業	2016.06.25	高島幼	4	同園園児	76	3.2		
同	2016.06.27	高島第五小	2	同校児童	38	1.6		
同	2016.06.28	もみじ保	2	同園園児	40	1.6		
同	2016.06.30	中板橋保	3	同	34	2.4		
同	2016.07.05	上板橋小	3	同校児童	42	2.4		
同	2016.07.12	ひまわりキッズ ガーデン大原	2	同園園児	18	1.6		
同	2016.07.13	志村さかした保	3	同	40	2.4		

	寺子屋指導	2016.07.16	前野小	2	同校児童	30	1.6
	出張授業	2016.07.27	志村さかした保	3	同園園児	40	2.4
	同	2016.08.30	上本部小	1	同校児童	20	0.8
	寺子屋指導	2016.09.17	前野小	2	同	26	1.6
	同	2016.10.15	同	2	同	24	1.6
	出張授業	2016.10.18	若木小	2	同	65	1.6
	同	2016.10.25	中板橋保	3	同園園児	26	2.4
	同	2016.10.26	高島幼	2	同	37	1.6
	同	2016.11.24	こぶし保	2	同	30	1.6
	同	2016.12.08	大山西町保	2	同	56	1.6
	同	2016.12.09	けやき保	2	同	33	1.6
	同	2017.01.17	蓮根第二小	3	同校児童	31	2.4
	同	2017.01.19	同	4	同	31	3.2
	同	2017.01.21	板橋第六小	3	同	60	2.4
	同	2017.02.15	向原保	2	同園園児	11	1.6
	同	2017.02.22	板橋第六小	2	同校児童	58	1.6
	指導者養成事業： 実践報告	2016.06.06	日本女子大	5	受講生	30	4.0
	講師派遣： 板橋区幼稚園教諭 研修会	2016.11.28		1	-	-	0.8
	いた・エコ・ネットの みそづくり講座支援	2017.01.22	エコポリ	3	-	-	2.4
	環境教育プログラム部会： 定例会	2016.06.28	エコポリ	1	-	-	0.8
	同	2016.07.22	同	1	-	-	0.8
	同	2016.08.31	同	1	-	-	0.8
	授業参観	2016.09.23	同	1	-	-	0.8
	定例会	2016.09.27	同	1	-	-	0.8
	同	2016.12.20	同	1	-	-	0.8
	同	2017.01.12	同	1	-	-	0.8
環境保全 の事業	ビオトープ保全： ビオトープ保全活動	2016.04.02	蓮根第二小	1	-	-	0.8
	同	2016.04.16	同	1	-	-	0.8
	同	2016.05.07	同	1	-	-	0.8
	同	2016.05.28	同	1	-	-	0.8
	同	2016.06.04	同	1	-	-	0.8
	同	2016.06.18	同	1	-	-	0.8
	同	2016.07.02	同	1	-	-	0.8
	同	2016.07.30	同	1	-	-	0.8
	同	2016.08.06	同	1	-	-	0.8
	同	2016.09.03	同	1	-	-	0.8
	同	2016.09.24	同	1	-	-	0.8
	同	2016.10.01	同	1	-	-	0.8
	同	2016.11.05	同	1	-	-	0.8
	同	2016.12.03	同	1	-	-	0.8
	同	2017.01.07	同	1	-	-	0.8

	同	2017.02.04	同	1	-	-	0.8
	同	2017.02.25	同	1	-	-	0.8
	同	2017.03.16	同	4	-	-	3.2
社会教育 の事業	エコツアー： 沖縄エコツアー	2016.08.27 -2016.08.30	沖縄・備瀬地域	1	参加者	5	3.2
	市民講座： みそ作り講座 同（日本語学校向け）	2016.11.26	エコポリ	4	参加者	35	3.2
		2017.02.09	エコポリ	3	同		2.4
	外部イベント： アースデイいのちの森 同	2016.04.23	明治神宮	5	参加者	-	4.0
		2016.04.24	同	4	同	-	3.2
	板橋区イベント： グリーンフェスタ おそとカフェ 夏のエネルギーイベント 子どもエコスクール 夏のエネルギーイベント エコライフ・フェア 環境なんでも見本市 同	2016.04.17	赤塚植物園	13	参加者	-	4.0
		2016.07.24	しのがやと公園	3	同	-	2.4
		2016.07.26	エコポリ	3	同	-	2.4
		2016.07.30	同	2	同	40	1.6
		2016.08.02	同	4	同	-	3.2
		2016.12.05	同	2	同	-	1.6
		2017.02.04 2017.02.05	同 同	3 4	同 同	- -	2.4 3.2
3.11から未来をひらく会： 運営会議 同 同 同 映画上映会・講演会	2016.04.05	エコポリ	3	-	-	2.4	
	2016.10.08	エコポリ	2	-	-	1.6	
	2016.11.12	エコポリ	5	-	-	4.0	
	2017.01.28	エコポリ	4	-	-	3.2	
	2017.03.11	エコポリ	12	-	-	9.6	
まちづくり の事業	(今年度は実施せず)						
福祉の事業	(今年度は実施せず)						
学術・文化・ 芸術または スポーツの 振興事業	(今年度は実施せず)						